様式第1の2(第1条関係)

実務経歴書

[記入上の注意] この実務経歴書は勤務先(自営業を含む。)ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について、登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記入内容の不備又は疑義がある場合は、再提出又は追加書類の提出を求めことになります。

数字は算用数字を用い、^{二級}木造 欄は該当する方に○で囲み、※欄は記入しないでください。

私は、^{二級}木造 建築士の免許を受けたいので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実、かつ、正確であることを誓います。

令和 年 月 日

氏名

愛知県知事
愛知県指定登録機関 殿
公益社団法人愛知建築士会

勤務先等

勤務先(部課名まで)	所在地(番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
		年 月 ～ 年 月	年 月

在職期間		地位職名	建築実務の内容(建築士法施行規則第1条の2)
年月～年月	年月数		
年 月 ～ 年 月	年 月		
年 月 ～ 年 月	年 月		
年 月 ～ 年 月	年 月		
年 月 ～ 年 月	年 月		

建築実務の詳細		建築実務経験期間の合計		
		年 月		

(1)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
				年 月～ 年 月	%
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
[]					

(2)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
				年 月～ 年 月	%
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
[]					

(3)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
				年 月～ 年 月	%
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)					
[]					

(4)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					
(5)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					
(6)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					
(7)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					
(8)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					
(9)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					
(10)	対象物件の名称	対象物件の所在地	建築実務経験期間		
			年月～年月	建築実務の割合	年月数
			年 月～ 年 月	%	年 月
	実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)				
[]					

実務経歴証明書

令和 年 月 日

愛知県知事
愛知県指定登録期間
公益社団法人愛知建築士会 殿

証明者
(事務所登録番号・
建築士免許登録番
号)

住所・所在地

電話番号

実務経歴書の
提出者との関係

下記の者が提出した 二級 木造 建築士の免許申請書に添付された実務経歴書は事実と相違しないことを証明します。

記

1 実務経歴書の提出者氏名

2 実務経験期間

建築実務経験期間の合計: 年 月

建築実務の内容:

[記入上の注意]

- この事務経歴証明書は、実務経歴書ごとに作成すること。
 - 数字は算用数字を用い、二級 木造 欄は該当する方を○で囲んでください。
 - 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証明すること。
- 備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。